

製品用途別にみた 金属材料の熱処理・表面処理による品質向上策

～ 熱処理操作に伴う金属組織の変化・現象からみた用途別ポイント～

日時
2017年 11月15日 (水)
10:30 ~ 17:00

税込受講料
1名 48,600円
2名以上1名 45,360円
案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

講座の概要

鍛造や板成形など塑性加工にかかわる技術者や金型技術者など機械系技術者を対象に、金属材料の熱処理、特に鉄鋼材の熱処理と組織の関係、機械的特性との関係を解説します。また表面処理方法についても概説し、その活用方法や注意点、部品の設計や金型の寿命向上に取り組む際に鉄鋼材料や熱処理の知識で合理的な改善ができるよう身につけます。

講座のポイント

構造用鋼や軸受鋼などの各種用途別の熱処理・表面処理のポイントを習得します。熱処理操作に伴う金属組織の変化や現象を理解し、設計や品質向上に役立てます。

講師 岐阜大学 次世代金型技術研究センター特任教授
(元)豊田中央研究所 工学博士 土屋 能成氏

内容

- ・はじめに
 - 1 代表的な自動車部品にみる熱処理, 表面処理
 - 2 熱処理に伴う金属組織の変化と機械的特性
 - 3 熱処理, 表面処理に関連する基本的用語
- ・熱処理のいろいろ
 - 1 焼なまし 2 焼ならし 3 焼入れ 4 サブゼロ処理
 - 5 焼もどしと時効 6 加工熱処理
- ・表面処理のいろいろ
 - 1 浸炭 2 窒化 3 浸硫
 - 4 高周波焼入れと炎焼入れ
 - 5 溶射, 肉盛溶接
 - 6 セラミックコーティング
- (1) PVD (2) CVD (3) プラズマCVD (4) TRD (TD処理)
- ・熱処理操作に伴い現れる現象
 - 1 結晶粒の変化 2 酸化, 脱炭 3 熱処理応力と熱処理変形
 - 4 熱処理品の設計
- ・熱処理の実際
 - 1 構造用鋼 2 軸受鋼 3 ばね鋼 4 高マンガン鋼
 - 5 工具鋼 6 ステンレス鋼 7 その他
- ・まとめ

Solution and Consulting / 質疑応答

【事前アンケートのご質問について解説致します】
内容によって一部回答できない場合もございますので、ご了承ください。

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 金属材料の熱処理・表面処理による品質向上策

セミナーコード

1101-171115

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2017/11/15 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				